

DLC成膜装置 (DLCコーティング加工装置)



DLCコーティング加工装置の開発に成功!!

大気圧で成膜可能
高速ガスバース方式により、処理時間の短縮。

容器専用DLC成膜装置

ガスバリア性
EVOHと同等レベル

耐薬品性
EVOHと同等レベル

溶出防止
容器成分不溶出

[容器専用DLC成膜装置製造販売事業で経営革新計画埼玉県知事承認を受けました](#)

バイオマスボトル専用成膜装置の概要

●バイオマスボトルとは
合成樹脂の主原料である石油の枯渇が予測され、『バイオマスプラスチック』が注目されています。

古古米製バイオマスボトルは、古古米を主原材料としてブロー成形で加工された「環境配慮型」ボトルです。

●バイオマスボトル専用成膜装置
多用な形状を持ち、融点の低いバイオマスボトルの特性を考慮し、内壁面にDLC(Diamond Like Carbon)コーティング加工を実施する装置です。
耐薬品性、耐溶出性、バリアー性を付加し、高機能化を実現します。

特長及び概略性能

●特徴

- 小型コンパクトな装置形状
- バイオマスボトル対応成膜条件
 - － 低温成膜: 40℃～
 - － 高速処理プロセス
- 成膜時間: 30秒以内
- 高速バース方式
- 既存設備への併設が可能
- ガスバリアー性・耐薬品性: EVOHとほぼ同等レベル

設置形態と構造

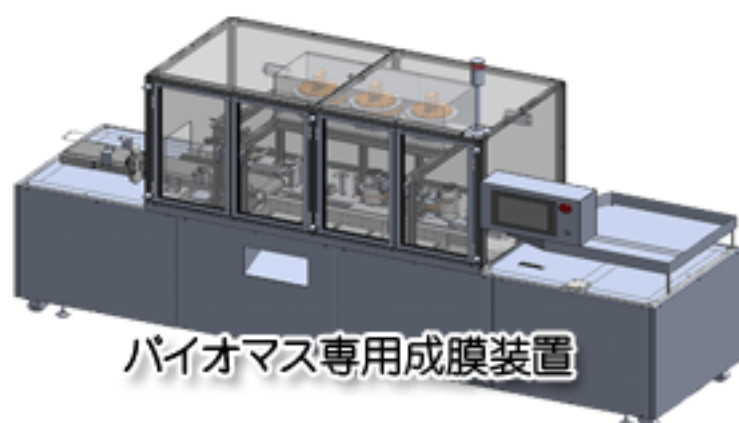
既存の加工設備へ、設置する事でDLC加工が容易に実現できます。
新規ブロー成形装置導入時は、ブロー成形装置と一体化も可能です。



DLC加工機とブロー成形機合体

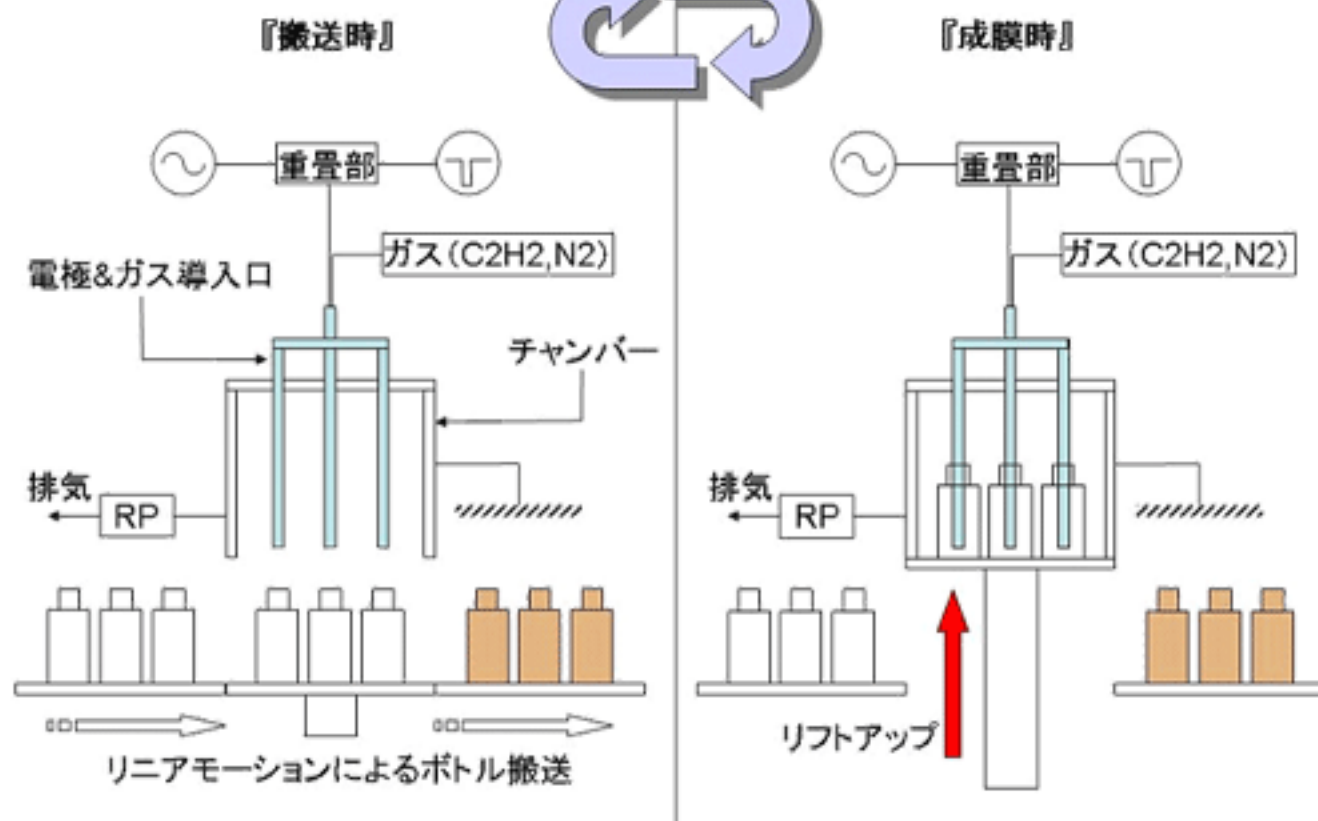
〈処理構造〉

- 搬送方式:ベルトコンベア搬送
- 処理単位:リークテスト後、3本処理
- 処理方式
 - 1.成膜チャンバにリフトアップ
 - 2.成膜処理後リフトダウンし検査工程へ排出



バイオマス専用成膜装置

<内部構造(イメージ)>

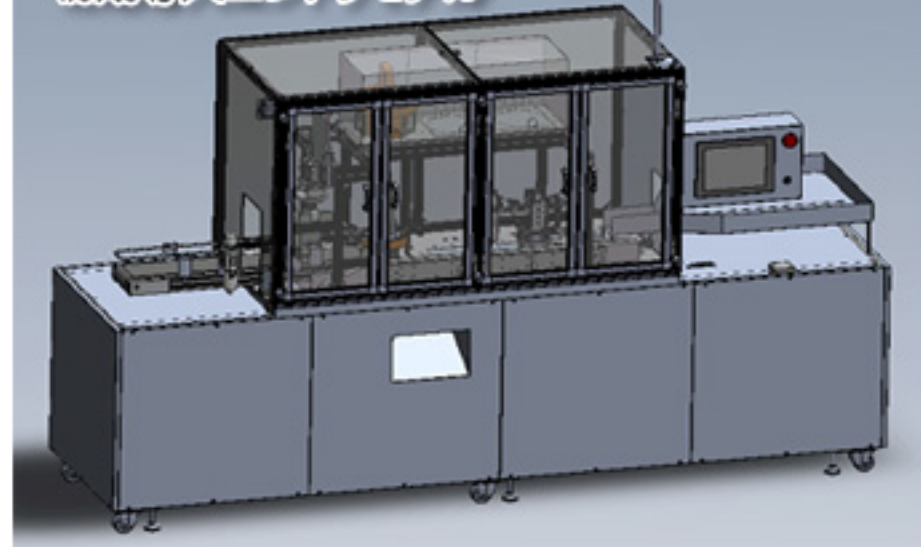


ボトル専用成膜装置のタイプ

提供するボトル専用装置のタイプ

ボトル専用成膜装置は、ボトル生産量に併せて、ボトル×1個から、最大6個まで同時成膜可能なラインアップになっている。

初期導入エントリーモデル

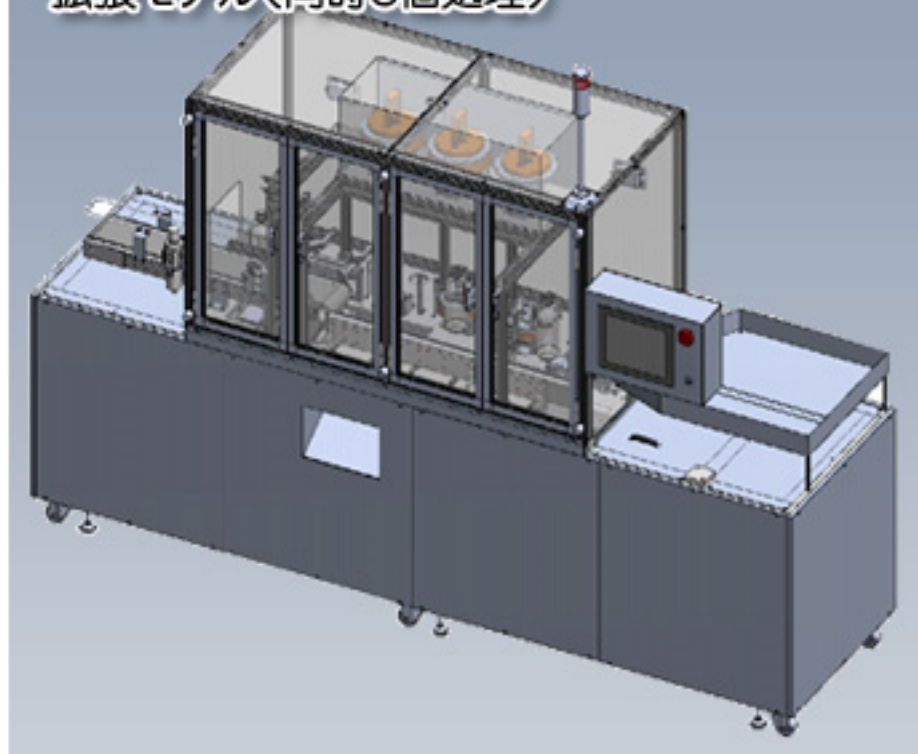


<特徴及び概略性能>

- 小型コンパクトな装置形状
- 同時処理ボトル本数: 1本
 - － 低温成膜: 40℃～
 - － 成膜時間: 30秒以内
- 成膜室(チャンバー)最大3個まで拡張可能。(増設は、1個単位)

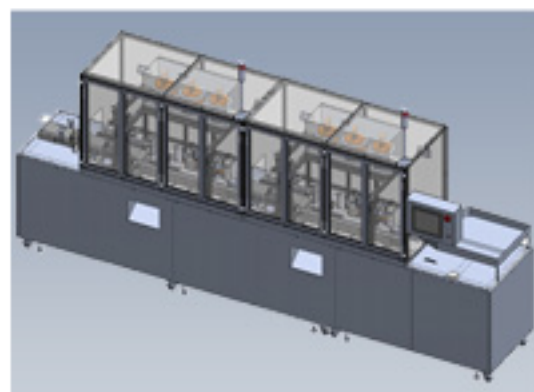
既存の加工設備へ、設置する事でDLC加工が容易に実現できます。

拡張モデル(同時3個処理)



<特徴及び概略性能>

- 小型コンパクトな装置形状
- 同時処理ボトル本数:1本
 - 低温成膜:40℃～
 - 成膜時間:30秒以内
- 成膜室(チャンバー)最大3個まで拡張可能。
(増設は、1個単位)



最大6成膜室構成

※成膜室を4台以上に拡張する場合は、ベース装置筐体の改造が伴います。

プラスチック成形の専門家

どんな企画でも、お気軽にご相談下さい。

株式会社 **グローリー** 電話 048-568-0800 FAX 048-563-3535

I'm
green

